

平成 29 年度 いずみ野地域ケアプラザ事業報告書

■ 施設名

いずみ野地域ケアプラザ

■ 事業報告

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのように行ったのか、報告します。

以下、事業実施評価との共通部分

1 全事業共通

(1) 地域の現状と課題について

- ・担当エリアの和泉北部地区は、高齢化率が約 25%と高齢化が進んでいます。
- ・駅周辺の大規模集合住宅は、エレベーターが無く、外出や買い物など生活に支障をきたす問題が出てきています。
- ・古くから集落として結びつきの強い地域と、新しく移り住んだ新興住宅地等の地域が混在しています。
- ・地域の活動場所として、いずみ野地域ケアプラザ（以下「ケアプラザ」という。）ができたことで、子育てサロンの再開や、高齢者サロンの参加人数の増加など地域活動が広まってきました。

(2) 相談（高齢者・こども・障害者分野等の情報提供）

- ・様々な方々に気軽に相談していただけるよう、様々な機会を捉えて相談窓口であることとその範囲などの周知に努めました。
- ・相談には真摯に向き合い、迅速、的確に対応しました。
- ・職員会議、サブコーディネーター会議を毎月開き、各職種間の連携を図り、情報共有に努めました。
- ・高齢分野をはじめ、障がい・子育て分野について相談窓口の充実も兼ねて、介護サービスの最新情報はもちろん、地域のインフォーマルサービス等の情報を収集し、支援を必要とする方に情報を提供しました。また、必要な専門機関に繋げるなど、相談内容に応じた取組を行いました。
- ・サービス事業者や医療機関、専門機関と連携し情報を共有しました。

(3) 各事業の連携

- ・地域活動交流コーディネーター、生活支援コーディネーター、地域包括支援センター3職種の5職種が連携し、共通認識を持ってエリアマネジメントを行い、地域理解やニーズ把握に努めました。これを基に、ニーズに沿った事業や地域に出向いての出前講座を行いました。
- ・エリアマネジメントを行うにあたっては、法人独自の地域アセスメントシートを使って検討を進めており、支援の際の資料としての価値を向上させました。
- ・自主事業などに参加されていた方に相談の必要性が生じた場合、コーディネーターから包括職員に繋ぐなど、適切な対応をしてきました。
- ・毎月の職員会議において全常勤職員が担当業務の状況を報告するなど、情報の共有をしてきました。また、その間であっても、必要に応じて緊急に会議や打ち合わせを行いました。

(4) 職員体制・育成、公正・中立性の確保

- ・エリア内のニーズに迅速に応えられるよう定数外の専門職（社会福祉士）も配置し、委託事業を適切に実施しました。
- ・職員の資質向上等を図るため、法人及び所内で研修計画を立て実施しました。
- ・外部研修への参加も促進し、研修参加者による伝達研修や報告書により、その研修内容を他の職員にも伝えました。
- ・「人を大切にし 共に育ちあう」という協会の理念の下に、法人として職員一人ひとりが自らの能力開発に努め、部下、後輩を育成していく環境を整えています。また初任者から管理職・役員にいたるまで、「果たすべき役割」がありそれに必要な能力を身につけることができるように、長期的視野に立った人材育成ビジョンに基づき職員育成に努めています。さらにアクションプランとして「人材育成計画」を作成して、計画的に職員・スタッフのキャリアアップを進めています。当ケアプラザでも、前述の人材育成計画に則り、育成に努めました。
- ・公の施設であることを全職員が意識し、公正・中立に努めました。特に包括支援センターでは、お客様からサービス事業所等の選定の相談があった場合は、ホームページ等資料を示し、主体的に御本人・御家族の意思で選んでいただきました。

(5) 地域福祉保健のネットワーク構築

- ・地域の各種団体の会議等に参加し、情報共有を行うとともに、各団体同士の連携の強化やネットワークの構築に努めました。
- ・地域福祉保健計画を通じて、地域の関係団体との連携を密にし、地域課題の解決に向けた取組を図りました。
- ・高齢者や障がい者、また介護者が在宅生活を継続するうえで起こる様々な課題に対し介護保険制度を中心とした医療や介護に加え各専門機関、お客様を取り巻く近隣の方が連携して解決していく地域包括ケアシステムの構築を進めています。
- ・地域の子育て団体や保育園、小学校と連携し、切れ目の無い子育て支援ができるよう、ネットワークの構築を引き続き進めています。
- ・エリア内で活動するケアマネジャーやサービス事業所への支援の一つとして連絡会を開催しました。連絡会を通じ、事業所同士の連携の強化や、民生委員にも出席していただいた回では、事業所と地域の関係者との情報交換に繋がりました。

(6) 区行政との協働

- ・区政運営方針の基本目標である「区民と歩む泉区政 元気の出る泉区づくり」の達成に向けた施策の取組の一つとして、地域福祉の推進を担うケアプラザでは、自治会町内会や民生委員をはじめ地域活動グループと連携をとり、地域包括ケアの実現に向けた事業を展開しました。
- ・区の福祉保健等についての動向や地域の状況等の情報共有を、区福祉保健センターと行いました。
- ・第3期地域福祉保健計画地区別計画では、地域支援チームの一員として参画しました。区の関係各課や区社会福祉協議会と連携を図りながら課題解決に向けた取組、地域に向けたPR活動を行いました。

2 地域活動交流事業

(1) 自主企画事業

- ・つくし体操教室を毎月1回実施しました。
- ・いずみ野の夏講座として、「ジュニアヨガ」、「キッズヨガ」、「かんたん工作教室」、「親子うどん教室」、幼稚園年長～小学生を対象とした「にこりんぴっく」を開催しました。
- ・夏季に実施した「にこりんぴっく」が好評だったため、10月より毎月2回の定例化を行いました。
- ・男性を対象とした料理教室を上半期2回実施しました。下半期は11月より隔月で実施しました。また上半期で行われたそば打ちの反響が大きく、9月から毎月1回「そば打ち教室」を実施しました。
- ・「そば打ち教室」が終了後の男性の居場所づくりとして「メンズ体操教室」の体験講座を実施しました(3回)
- ・乳幼児の親子を対象とした「おはなし会」を毎月1回実施しました。参加者には近隣施設の「ともものおうち」の子供も参加しました。
- ・乳幼児を対象としたヨガ、「ベビーヨガ」を10月より定例化し、毎月1回実施しました。
- ・地域包括・地域交流・生活支援の共催で「おさんぽ塾」を毎月1回実施しました。(8月、12月休み)
- ・40～50代をターゲットとした「みちくさ塾」を上半期3回、下半期3回、計6回夜間に実施しました。
- ・夜間開催のヨガ教室を毎月1回実施しました。
- ・9月にケアプラザの周知を目的とした「いずみのわくわく祭り」を開催しました。
- ・多世代交流やボランティア、貸室団体の活動の場として「いこいのいずみ」のサロン事業を10月から生活支援Coと共催で毎月1回実施しました。
- ・横浜市資源リサイクル事業協同組合の協力を得て、いずみ野小学校で書かれた「環境絵日記」を館内に掲示しました。(1週間)
- ・相鉄いずみ野駅ビル、横浜市、和泉北部連合が連携して実施している「いずみ野マルシェ+」の一環として12月に「いずみ野クリスマス」を開催しました。そこに、協力という立場でケアプラザが参加し、「親子でバスボムづくり」の事業を行いました。
- ・区社会福祉協議会の協力の下、ボランティアの獲得を目的とした「ボランティア講座」を開催しました(1回)。

(2) 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ケアプラザ祭りである「いずみのわくわくまつり」を9月2日に開催しました。貸室団体のステージ発表やケアプラザが実施する喫茶コーナーの調理補助、ブース出店など活動の場も提供しました。(5団体参加)
- ・10月から地域交流・生活支援が連携し多世代交流の場として「いこいのいずみ」を開催しました。毎月行うプログラムの中で、会場の設営や、配膳の準備などにボランティアの方々に活動していただきました。また、貸室団体にも協力をいただき、演奏や踊り、お菓子作りなど活動の場を提供しました。(4団体)

(3) ボランティアの育成及びコーディネート

- ・ ボランティア育成の場として、歌声サロンの「ハーモニーいずみ野」、多世代交流サロン「いこいのいずみ」において、会場設営、受付、配膳、調理のサポートに協力いただきました。
- ・ ボランティアコーディネートとしては年1回、区社会福祉協議会と連携して「ボランティア講座」を開催し、ボランティアを希望される方に活動先の案内を行いました。(2件)

(4) 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ 広報紙「おさんぼ」を隔月に発行し、区役所、和泉北部連合定例会、民生委員児童委員協議会、エリア内の小、中学校、区内他ケアプラザなどに配布しました。
- ・ 包括や生活支援と連携しながら、地域のサロンやシニアクラブに訪問し、活動状況や地域のニーズなど情報収集を行いました。
- ・ 障がいに関する地域ニーズを把握するために、自立支援協議会の本人部会に参加しました(毎月)。
- ・ 自治会がない集合住宅に対して、個別に広報紙やちらしの配布を行いました。

3 生活支援体制整備事業

(1) 事業実施体制

- ・ 5職種で地域のサロンやシニアクラブなどに参加し、ケアプラザの役割の周知やケアプラザの事業等の広報を行いました。
- ・ 5職種会議等でこまめに情報の共有をしながら地域アセスメントを行いました。
- ・ 地域活動交流と共催で多世代交流のサロンとして10月から毎月1回「いこいのいずみ」を開催しました。

(2) 地域アセスメント(ニーズ・資源の把握・分析)

- ・ 地域のサロンやシニアクラブ等に参加し、地域ニーズの把握・確認を行いました。また、サロンやシニアクラブに参加した際、地域住民から福祉保健に関する講座の依頼があり、包括及び地域交流と連携して出前講座を実施しました。
- ・ 5職種で把握している地域情報を地域活動サービスリストにまとめ、共有しました。
- ・ ケアマネジャーや包括と連携して、既存のサービスでは対応できないニーズの把握を行いました。

(3) 連携・協議の場

- ・ 5職種で定期的に協議体実施に向けて話し合いを行い、3月に地域活動団体(サロン、シニアクラブ等)の交流会(協議体)を開催しました。
- ・ 5職種で地域ケア会議、地区連合定例会、地区社会福祉協議会定例会等での情報収集、所内会議等でニーズの把握を共有しました。

(4) より広域の地域課題の解決に向けた取組

- ・区域の生活支援コーディネーター連絡会に出席し、区・区社協・各地域ケアプラザから、多くの情報が収集できました。

4 地域包括支援センター運営事業

(1) 総合相談支援業務

① 地域におけるネットワークの構築

- ・地域サロン・行事（夏祭りや餅つきなど）・シニアクラブに参加し、ケアプラザのパンフレット等を用い「福祉相談窓口いずみ野（包括支援センター）」の周知や介護保険制度・介護予防普及啓発活動を行い、顔の見える関係づくりや連携を図りました。
- ・民生委員児童委員協議会などの地域の支援者が参加する会議へ参加し、連携を図りました。
- ・民生委員とケアマネジャーとの交流会を開催し、7月に「薬についての話」2月に「虐待の理解と地域連携」の講座を行い、エリア内の課題について共有しました。
- ・包括レベルの地域ケア会議を2回開催し、地域の課題を抽出し、課題を共有しました。

② 実態把握

- ・民生委員児童委員協議会、地域のサロンやシニアクラブ、地域の行事などに参加し、ちらしを活用しケアプラザの周知を図り地域の実態や課題などについて情報収集をし、課題分析を行いました。
- ・7月と2月にケアマネ連絡会で民生委員とケアマネジャーの交流会を開催し、顔の見える関係づくりを行い、実態について情報共有を行いました。
- ・生活支援コーディネーターと連携し、地域のインフォーマルサービスの活動状況の把握を行いました。
- ・包括事業でアンケートをとり、地域の実態把握に努めました。

③ 総合相談支援

- ・個別相談に対しては、家族や地域の状況を踏まえ、地域の関係機関と連携を図り、地域ケア会議を5回開催しました。
- ・定例カンファレンスを毎月1回開催して、個別のケースに関する情報を区の高齢・障害支援課高齢者支援担当の職員と共有しました。またサービス事業者、医療機関、専門機関との連携を図るためにケアマネ連絡会に参加し、ネットワークの構築に努めました。
- ・地域のサロンや貸室団体の方などだけではなく、夏祭りなどのイベントにも参加して「福祉総合相談窓口いずみ野」の役割・機能を周知しました。

(2) 権利擁護業務

① 成年後見制度の活用促進・消費者被害の防止

- ・専門家を招いて5月に「終活講座」、6月に「相続と遺言について」の講演会を実施しました。
- ・6月に法テラス神奈川と連携して、弁護士による無料法律相談会を開催しました。
- ・成年後見サポートネットの事例検討会を通して関係機関・団体と連携に努めました。
- ・3月16日にスマホ・ケータイ安全教室を開催し、消費者被害未然防止についての啓発をしました。

② 高齢者虐待への対応

- ・定例カンファレンスを毎月1回開催して、虐待のケースに関する情報を区の高齢者支援担当と共有しました。
- ・虐待の疑いのある相談を受けた際は区と連携し、早急の実態把握を行い、虐待を未然に防止するよう努めました。
- ・隔月（偶数月）に虐待防止・早期発見を目的に、いずみ中央地域ケアプラザと共催で介護者のつどいを開催しました。
- ・泉区認知症徘徊 SOS ネットワークの協力機関として、制度の周知と情報提供を行いました。また1月に泉区認知症高齢者対策連絡会にも参加して関係者と情報を共有しました。
- ・2月に民生委員とケアマネジャーとの交流会を開催し、「虐待の理解と地域連携」の研修を行いました。虐待の基本的理解と、虐待を予防するためのネットワーク作りを行いました。

③ 認知症

- ・キャラバンメイトと連携を図りながら、「認知症サポーター養成講座」の実施・支援を行いました。今年度は消防署、郵便局、泉区シニアクラブ、ローゼン職員、いずみ野小学校等幅広く開催することができました。
- ・ビル内の相鉄ローゼンの職員から認知症の方への対応など、心配ごとの相談が入るようになりました。
- ・共催の「いずみのカフェ デ・アイ」に参加し、実施支援、情報提供・アドバイスをしました。11月にはイベントも行い、相談やサロン等で認知症カフェのPRを行い、約40名の参加がありました。
- ・ケアプラザやグリーンハイムA地区、シニアクラブの南いずみ野友愛クラブ、ことぶき会等で認知症に関する話や認知症予防の「スリーエー講座」を開催しました。
- ・認知症初期支援チームに参加し、事例を通して連携をとりました。

(3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

① 地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・7月に「薬剤師さんから聞く薬の話」2月に「虐待の理解と地域連携」をテーマに民生委員とケアマネジャーの勉強会・交流会を開催し、顔の見える関係づくりと地域課題について共有し、ネットワークの構築を図りました。
- ・地域のサロン・シニアクラブ・行事等に積極的に参加し、ケアプラザの周知を行うとともに、民生委員や自治会役員と連携を図りました。
- ・6月に泉年金者の会、10月にことぶき会において介護保険制度やケアプラザについての講座を開催しました。
- ・グループホーム、小規模多機能居宅介護、地域密着型通所介護の推進会議に参加し、地域と連携できるよう相談や助言を行い、エリア内の情報提供やケアプラザの事業のPRを行いました。

② 医療・介護の連携推進支援

- ・エリア内の医療機関や薬局を訪問し、区包括合同で作成した「泉区医療機関・薬剤薬局情報ガイド」を配布し顔の見える関係づくりと、様々な相談窓口としてのケアプラザの周知を図りました。

- ・ 9月に「認知症と合併症」（協力：小野薬品工業）、12月に「精神疾患と支援」（協力：神奈川病院）をテーマにケアマネ連絡会を開催し、情報交換を行いました。
- ・ 区医療相談室主催の「事例検討会」や「泉区在宅におけるチーム医療を担う人材育成研修」に参加し、連携を図りました。

③ ケアマネジャー支援

- ・ ケアマネジャーのスキルアップを図るため、ケアプラザや区内合同、泉区フォンテ合同で毎月ケアマネ連絡会を開催しました。
- ・ 主任ケアマネジャーの更新要綱を見据え、5月のケアマネ連絡会ではエリアの主任ケアマネジャーが講師となり開催しました。
- ・ 包括3職種で連携を取りながら、ケアマネジャーからの相談や困難事例、担当者会議、緊急対応を行い、支援方法を検討しました。
- ・ 区内6包括が共催し新任ケアマネ研修を開催し、個別支援、サポートを行いました。エリア内の主任ケアマネジャーの協力で同行訪問を実施しました。

（4）多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

多職種協働による地域包括支援ネットワークの構築・地域ケア会議

- ・ 医者・医療連携室・薬剤師・自治会役員・サービス事業所等が参加し、5回地域ケア会議を開催しました。7月の包括レベルの地域ケア会議では、住み慣れた地域で安心して暮らせるための地域づくりを目指し、活発な意見交換ができました。3月にはエリアで活動するボランティア団体とシニアクラブの代表の方たちの参加で、包括レベルの地域ケア会議を開催しました。
- ・ 地域ケア会議の課題にあがった居場所づくりでは、ケアプラザの事業が立ち上がるきっかけになりました。
- ・ サービス事業所の訪問、地域の会等の出席、ケアマネ連絡会を開催し、事業所同士の連携や地域の関係団体等とネットワークの構築に努めました。

（5）介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

介護予防ケアマネジメント（指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業）

- ・ 事業対象者・要支援者の方が、自立した生活を継続していくために、一人ひとりの状況を考え目標を持った生活が送れるような介護予防プランを作成しました。
- ・ 住み慣れた地域で生活ができるように、利用者のニーズなどを聞き、ご本人に必要なサービスや地域のインフォーマルサービスの状況提供をしました。
- ・ 地域のケアマネジャーに対して、自立支援の視点で介護予防ケアマネジメントが行えるよう、区内6包括共催で10月10日に講師を呼び研修を行いました。

（6）一般介護予防事業

一般介護予防事業

- ・ 地域のサロンやシニアクラブに参加者、認知症予防の講座や3A（認知症予防のレクリエーション）についてと健康体操や口腔機能について講和を行い、介護予防の普及に努めました。
- ・ 介護予防講座として、「スクエアステップ（2回／月）」「ゆる体操（2回／月）」「シニアヨガ（2回／月）」「椅子ヨガ（1回／月）」を開催し、介護予防の普及啓発に努めました。また、それぞれの会が自主的な活動ができるように支援を行いました。
- ・ グリーハイムB地区で月に1回行われている「ノルディックウォーキング」に参加

- し、自主的な運営ができるように支援しました、
- ・ 3回シリーズ（6月、1月、2月）で「いずみ野元気塾」を開催し、ロコモ予防と介護予防（口腔機能、栄養、認知症予防）についての普及啓発を行いました。
 - ・ 11月に「化粧療法」を開催しました。参加者は20名と多く、整容・美容を行うことで表情が生き活きとし、外出する意欲が出るなど、介護予防となりました。

5 その他

特にありません。

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との相違部分

7 施設の適正な管理について

(1) 施設の維持管理について

- ・建物、空調設備、消防設備等の専門業者による定期的保守点検並びに日常清掃及び消耗品の補充などの日常の管理を通して、来場されたお客様に安心して、安全に御利用いただけるよう努めました。
- ・ケアプラザの施設は様々な方が御来場されますので、感染予防のために毎日手摺やドアノブ等の殺菌消毒を行いました。

(2) 効率的な運営への取組について

- ・指定管理や自主事業などに付随するケアプラザの労務、経理等の事務処理に関しては、法人本部と連携して、業務や役割の分担を図りながら事務の効率化に努めました。
- ・定数外の社会福祉士を配属し、委託業務の円滑な遂行を心掛けました。

(3) 苦情受付体制について

- ・法人では苦情解決規則を定めており、同規則に基づきケアプラザにも苦情受付担当者、苦情解決責任者を設置して、お客様からの御意見・御要望、苦情等に対応しています。また、公正・中立の立場からあつせん、調整を行う第三者委員制度を協会として設けており、適切な苦情解決に向けて、3名の第三者委員が解決に取り組む体制になっています。
- ・29年度は、第三者委員が対応した案件はありませんでした。

(4) 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・緊急時に落ち着いた行動が取れるよう年に2回入居している相鉄いずみ野駅北口ビルで行われる消防訓練に参加し、他テナントとの連携で避難、消火訓練を行いました。3月は、ケアプラザの調理室から出火の想定で、訓練を行いました。
- ・地域に「要援護者の特別避難場所（現福祉避難場所）」であることのPRをするとともに、日頃から防災対策マニュアルを整備し、発災等緊急時に備えました。災害応急備蓄物資も2月には市から届きました。

(5) 事故防止への取組について

- ・施設の安全面においては、設備点検、清掃、備品管理を徹底し、御来場のお客様の安全を図りました。
- ・衛生委員会の設置義務はありませんが、毎月衛生委員会を開催し、衛生面の事故防止に努めました。

(6) 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 法人が制定した個人情報保護規程に基づき、ケアプラザでは個人情報の管理に関する担当者、責任者を定めて、個人情報の保護に努めました。また、全職員を対象に個人情報保護・情報セキュリティ研修を行い、全職員が個人情報保護の大切さを再確認しました。
- ・ 実際の個人情報の取扱いとして、契約書、記録類は施錠できるロッカーなどに保管しています。USBは紛失の恐れがあるため、個人情報のデータは所内サーバーを利用して紛失を防止しています。
- ・ 原則個人情報は外部へ持ち出しを厳禁していますが、どうしても必要な場合には紛失や情報漏えいのないよう最小限の情報のみを携帯するようにしました。また、ファックスや郵送の誤送信が起こらないよう、取扱い手順を決めて日常業務を行いました。
- ・ 研修ではお客様の個人情報は、「大切に扱うことは「人を大切にする」ことと同義であり、サービスの基本である事を全員で確認しながら、チェックシートの活用により業務の振り返りを行うことを再確認しました。

(7) 情報公開への取組について

- ・ 地域ケアプラザにおいて情報公開の請求があった場合には、法人で定めた情報公開規程に則り、積極的に情報を公開しますが、今年度の請求はありませんでした。
- ・ 自主事業に関する情報は、広報紙やチラシ（自治会班回覧用、所内掲示用）などにより幅広く提供しました。
- ・ 出前講座などを通じ、地域が求めている情報を提供しました。

(8) 人権啓発への取組について

- ・ 法人が開催する人権研修等に職員が参加し、他の職員には会議等の中で伝達研修を行い、一人ひとりが人権に関して考える機会を設け、人権啓発に努めました。
- ・ 12月4日からの人権週間のポスター掲示などが、職員の更なる意識付けにも生かされました。

(9) 環境等への配慮及び取組について

- ・ 節電、節水等を励行し、経費削減に取り組みました。
- ・ 貸室利用の皆様にはごみの持ち帰りをお願いしてきました。
- ・ 使用していない部屋の照明をこまめに消し、暖房・冷房の季節にはお客様の快適さを損なわない範囲で室内設定温度を維持するなど、節電に努めました。
- ・ バインダーファイルやクリップボードなどの再利用、裏紙活用、白黒又は2色カラー印刷の励行など、可能な限り資源の有効利用と、減量化を進めました。

【介護保険事業】

●指定介護予防支援事業・第1号介護予防支援事業

《職員体制》

管理者	1名（常勤兼務）
保健師職	1名（常勤兼務）
社会福祉士	1名（常勤専務）
主任ケアマネジャー	1名（常勤専務）

《目標に対する成果等》

- ①事業対象者・要支援者の方が、自立した生活を継続していくために、一人ひとりの状況を考え目標を持った生活を送れるプランを作成しました。
- ②住み慣れた地域で生活ができるように、ご利用者のニーズなどを聞き、ご本人に必要なサービスや地域のインフォーマルサービスの情報提供をしました。
- ③事業対象者・要支援者のニーズをお聴きし、アセスメントを行い、地域で必要なインフォーマルサービスやサロンを検討しました。
- ④介護予防ケアプランの作成者の専門性を高め、質の向上に努めました。
- ⑤介護予防支援の全体を所轄する立場から、総合的かつ効率的にサービス提供がされるよう、公正中立な立場で介護予防サービス事業所の選択ができるよう支援してきました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

特にありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

地域のサロンやシニアクラブ・食事会などに積極的に参加し、介護予防の普及啓発を行い、いつまでも住み慣れた地域で生活できるように支援をしてきました。地域のニーズを把握し、地域の関係機関と連携し、インフォーマルサービスなどの整備を引き続き行っていきます。

《利用者目標》

※ 単位は省略しました。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
69	63	65	64	63	59
10月	11月	12月	1月	2月	3月
65	63	67	74	69	74

●居宅介護支援事業

《職員体制》

管理者 1名(常勤兼務)
 介護支援専門員 1名(常勤兼務)

《目標》

- ① 適正な保健医療サービス及び福祉サービスが、多様な事業者から、総合的かつ効率的に提供されるように、公正中立な立場に立ち、居宅サービス計画を作成するとともに、サービス事業所等の連絡調整を行いました。
- ② 事業の実施にあたっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス事業者、ボランティア団体等との綿密な連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努めました。
- ③ 居宅サービス計画の作成にあたっては、お客様の心身の状況、その置かれている環境等に応じて、お客様が自立した日常生活を営むことができることを目標としました。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- ① お客様から頂く負担金は、償還払いの場合を除きいたっていません。
- ② 通常のサービス提供地域を越える地域に訪問、出張する必要がある場合には、公共交通機関を用いて要した額を明細書等に基づいて徴収します。費用については、利用者又はその家族に対して事前に文書で説明した上で、支払いに同意する旨文書に署名（記名押印）を受けますが、今年度の実績はありません。

《その他（特徴的な取組、PR等）》

ケアプラザは、福祉・保健の活動拠点として、自治会・町内会、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体など、地域の様々な団体に日頃から利用していただけるように努めています。また、地域の身近な相談窓口として、誰もが気軽に立ち寄れて相談できるケアプラザであるよう務めています。

《利用者目標》

※ 単位は省略しています。

【単位：人】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
21	21	24	22	26	25
10月	11月	12月	1月	2月	3月
25	29	29	27	26	25

平成29年度「いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(一般会計)〈地域活動〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,724,320	474,000	16,250,320	16,250,320	0	横浜市より
利用料金収入			0		0	
指定管理料充当 事業	50,000		50,000	428,250	378,250	
自主事業収入			0		0	
雑入	10,000	0	10,000	49,073	39,073	
印刷代	10,000		10,000	37,130	27,130	
自動販売機手数料	0		0	11,943	11,943	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理料充当)	0		0	0	0	
その他(施設使用料相当額 法人負担分)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	710,000		710,000	710,000	0	
収入合計	17,494,320	474,000	17,020,320	17,437,643	417,323	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	10,554,000	0	10,554,000	10,960,211	406,211	
本俸	3,250,632		3,250,632	7,890,074	4,639,442	
社会保険料	969,913		969,913	945,495	24,418	
手当計	833,766		833,766	1,872,589	1,038,823	
健康診断費	58,047		58,047	44,822	13,225	
勤労者福祉共済掛金	69,656		69,656	0	69,656	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	194,644	194,644	
その他	5,371,986		5,371,986	12,587	5,359,399	
事務費	1,013,000	0	1,013,000	1,287,735	274,735	
旅費	10,007		10,007	6,436	3,571	
消耗品費	177,258		177,258	157,143	20,115	
会議購い費	106,736		106,736	0	106,736	
印刷製本費	0		0	108,883	108,883	
通信費	144,856		144,856	259,676	114,820	
使用料及び賃借料	0	0	0	19,200	19,200	
横浜市への支払分	0		0	19,200	19,200	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	87,351		87,351	319,800	232,449	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	49,175		49,175	25,960	23,215	
職員等研修費	10,864		10,864	4,096	6,768	
振込手数料	4,956		4,956	7,474	2,518	
リース料	216,140		216,140	46,799	169,341	
手数料	12,389		12,389	21,888	9,499	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	193,268		193,268	310,380	117,112	
事業費	1,736,000	0	1,736,000	895,603	840,397	
運営協議会経費	42,000		42,000	11,749	30,251	予算：指定額
指定管理料充当 事業	1,694,000		1,694,000	883,854	810,146	
管理費	3,347,000	0	3,347,000	2,314,816	1,032,185	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算：指定額
光熱水費	768,275	0	768,275	1,227,140	458,865	
電気料金	588,275		588,275	1,084,740	496,465	
ガス料金	24,000		24,000	125,206	101,206	
水道料金	156,000		156,000	17,194	138,806	
清掃費	78,684		78,684	660,376	581,692	
修繕費	474,000	0	474,000	0	474,000	予算：指定額
機械整備費	104,280		104,280	104,280	0	
設備保全費	1,921,762	0	1,921,762	323,020	1,598,742	
空調衛生設備保守	389,585		389,585	40,953	348,632	
消防設備保守	223,101		223,101	67,914	155,187	
電気設備保守	277,824		277,824	0	277,824	
害虫駆除清掃保守	267,090		267,090	30,715	236,375	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	764,162		764,162	183,438	580,724	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	844,320	0	844,320	876,816	32,496	
事業所税			0		0	
消費税	844,320		844,320	876,816	32,496	
印紙税			0		0	
その他()			0		0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0		0	
当該施設分			0		0	
二一ス対応費			0		0	
支出合計	17,494,320	0	17,494,320	16,335,181	1,159,140	
差引	0	474,000	474,001	1,102,462	1,576,463	

自主事業費収入	1,694,000		1,694,000	0	1,694,000	予算：指定管理料を含む
自主事業費支出	1,694,000		1,694,000	883,854	810,146	
自主事業収支	0	0	0	883,854	883,854	自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	11,943	11,943	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	19,200	19,200	使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	7,257	7,257	

平成29年度「いずみ野地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書(特別会計)〈包括・介護予防・生活支援体制整備〉

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	17,420,000	504,000	16,916,000	16,916,000	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	151,000		151,000	151,000	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,789,000	568,218	5,220,782	5,220,782	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業(包括)	0		0	360,000	360,000	
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	24,450	24,450	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0	0	0	
その他(提案時控除 法人負担分)	959,000		959,000	959,000	0	
収入合計	24,319,000	1,072,218	23,246,782	23,631,232	384,450	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	20,784,000	0	20,784,000	19,784,243	999,757	
本俸	11,015,520		11,015,520	11,319,133	303,613	
社会保険料	2,701,920		2,701,920	2,757,100	55,180	
手当計	2,731,433		2,731,433	5,163,437	2,432,004	
健康診断費	39,074		39,074	24,242	14,832	
勤労者福祉共済掛金	160,037		160,037	0	160,037	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	495,019	495,019	
その他	4,136,016		4,136,016	25,312	4,110,704	
事務費	436,000	0	436,000	1,188,119	752,119	
旅費	9,156		9,156	26,537	17,381	
消耗品費	62,174		62,174	111,455	49,281	
会議諸費	0		0	7,456	7,456	
印刷製本費	80,660		80,660	108,883	28,223	
通信費	88,072		88,072	258,962	170,890	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	21,364		21,364	0	21,364	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	19,184		19,184	25,953	6,769	
職員等研修費	12,644		12,644	12,413	231	
振込手数料	1,962		1,962	7,290	5,328	
リース料	84,584		84,584	46,799	37,785	
手数料	4,316		4,316	21,888	17,572	
地域協力費	0		0	0	0	
その他	51,884		51,884	560,483	508,599	
事業費	2,210,000	0	2,210,000	1,408,452	801,548	
協力医	630,000		630,000	252,000	378,000	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(包括)	1,120,000		1,120,000	782,108	337,892	
指定管理料充当自主事業(介護予防)	151,000		151,000	145,184	5,816	予算:指定額
指定管理料充当自主事業(生活支援)	309,000		309,000	229,160	79,840	予算:指定額
管理費	889,000	0	889,000	615,333	273,667	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	204,225	0	204,225	326,201	121,976	
電気料金	150,000		150,000	288,348	138,348	
ガス料金	14,225		14,225	33,282	19,057	
水道料金	40,000		40,000	4,571	35,429	
清掃費	174,515		174,515	175,544	1,029	
修繕費	126,000		126,000	0	126,000	予算:指定額
機械警備費	27,720		27,720	27,720	0	
設備保全費	356,540	0	356,540	85,868	270,672	
空調衛生設備保守	70,021		70,021	10,887	59,134	
消防設備保守	55,732		55,732	18,054	37,678	
電気設備保守	65,378		65,378	0	65,378	
害虫駆除清掃保守	48,944		48,944	8,165	40,779	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	116,465		116,465	48,762	67,703	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税	0		0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費(計算根拠を説明欄に記)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二歳対応費			0	0	0	
支出合計	24,319,000	0	24,319,000	22,996,147	1,322,853	
差引	0	1,072,218	1,072,218	635,085	1,707,303	

自主事業費収入	1,580,000			384,450		予算:指定管理料を含む
自主事業費支出	1,580,000			1,156,452		
自主事業収支	0			772,002		⇒自主事業(指定管理料充当の自主事業)費

管理許可・目的外使用許可収入	0			0		駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人
管理許可・目的外使用許可支出	0			0		使用料(横浜市への支払等)・駐車場設備保全費
管理許可・目的外使用許可収支	0			0		

平成 29年度 地域ケアプラザ収支報告書<介護保険事業分>

施設名:いずみ野地域ケアプラザ

平成29年4月1日～平成30年3月31日
(単位:千円)

	科目	介護予防支援	居宅介護支援	通所介護	予防通所介護・ 第1号通所介護
	収入	介護保険収入	2362046	3907621	
その他		2057251	274740	0	0
介護予防ケアマネジメント 費		1712912			
事業・負担金収入			77760		
その他		344339	196980		
	収入合計(A)	4419297	4182361	0	0
支出	人件費	0	9189093		
	事務費	2919264	1161484		
	事業費	0	78502		
	管理費	0	0		
	その他	0	0	0	0
	利用者負担軽減額				
	消費税				
	介護予防プラン委託料				
	その他				
	支出合計(B)	2919264	10429079	0	0
	収支 (A)－(B)	1500033	-6246718	0	0

平成29年度 自主事業収支報告書

施設名

いずみ野地域ケアプラザ

事業名	①主な対象者	自主事業決算額							
	②参加人数	総経費	収入			支出			
	③一人当たり参加費		指定管理料	参加費	その他	講師謝金	材料費	その他	
交流 いずみ野体操教室	地域住民	25,460	地活	3,260	22,200				25,460
	20名		包括	0					
	100円		生活	0					
交流 つくし体操教室	概ね60歳以上	63,356	地活	43,656	19,700			36,396	26,960
	20名		包括	0					
	100円		生活	0					
交流 ヨガストレッチ	地域住民	90,270	地活	40,770	49,500		77,950		12,320
	20名		包括						
	300円		生活						
交流 ベビーヨガ	8ヶ月～2歳	70,760	地活	48,560	22,200		63,480		7,280
	15名		包括						
	300円		生活						
交流 キッズヨガ	3～6歳	7,795	地活	5,095	2,700		7,795		
	10組		包括						
	300円		生活						
交流 ジュニアヨガ	小学1～3年	7,796	地活	5,096	2,700		7,796		
	15名		包括	0					
	300円		生活	0					
交流 DIY子ども工作教室	小学校高学年	3,240	地活	3,240	0			2,680	560
	20名		包括						
	無料		生活						
交流 親子うどん教室	小学生	13,502	地活	8,502	5,000			11,942	1,560
	5組(10名)		包括						
	500円		生活						
交流 にこりんぴっく	幼稚園年長～小学2年	103,198	地活	4,698	98,500		89,095	4,583	9,520
	32名		包括	0					
	500円		生活	0					
交流 ハーモニーいずみ野	地域住民	20,560	地活	20,560	0			1,560	19,000
	60名		包括						
	無料		生活						
交流・包括・生活 おさんぼ塾	地域住民	4,095	地活	95	4,000		2,598	497	1,000
	20～40名	4,095	包括	95	4,000		2,599	496	1,000
	無料(1回のみ500円)	4,095	生活	95	4,000		2,598	497	1,000
交流 みちくさ塾	地域住民	53,838	地活	22,338	31,500		5,568	42,710	5,560
	20名	9,500	包括	4,500	5,000			7,500	2,000
	500円		生活						
交流 男飯(男性料理教室)	地域住民(男性)	30,316	地活	4,716	25,600			28,816	1,500
	10名		包括						
	500円(職員が入る場合300円)		生活						
交流 パソコン教室	地域住民	11,785	地活	285	11,500		11,137	648	
	10名		包括						
	500円		生活						
交流 アロマハンドトリートメント	地域住民	12,000	地活	5,500	6,500			10,000	2,000
	20名		包括						
	500円		生活						
交流 ベビーマッサージ	乳幼児の保護者	8,560	地活	4,560	4,000			8,000	560
	10組		包括	0					
	500円		生活	0					
交流 かんたん工作教室	小学生の親子	560	地活	560	0				560
	10名		包括						
	無料		生活						

平成29年度 自主事業収支報告書

交流 そば打ち	地域住民(男性)	141,729	地活	47,829	93,900		81,809	59,920			
	10名		包括	0							
	500円		生活	0							
交流 地場野菜を使った離乳食 幼児食の紹介	乳幼児の保護者	4,830	地活	4,830	0		4,830				
	20名		包括								
	食材費負担		生活								
交流 いずみのわくわくまつり	地域住民	136,914	地活	127,014	9,900		133,114	3,800			
	上限なし		包括								
	一部負担有り(100円)		生活								
交流 お風呂の中からエコを考える	小学生	8,321	地活	8,321	0		5,568	2,753			
	10名		包括	0							
	無料		生活	0							
交流 じめてのボランティア講座	地域住民	2,800	地活	2,800	0		2,800				
	10名		包括								
	無料		生活								
交流 3B体操	概ね60歳以上	9,192	地活	5,442	3,750		8,352	840			
	10名	0	包括								
	500円	9,192	生活	5,442					3,750	8,352	840
交流 メンズ体操教室	地域住民(男性)	1,680	地活	1,680	0			1,680			
	10名		包括								
	無料		生活								
交流・包括 椅子ヨガ	概ね65歳以上	20,889	地活	12,639	8,250		19,489	1,400			
	15名	20,886	包括	12,636					8,250	19,486	1,400
	300円		生活								
交流・生活 いこいのいずみ	地域住民	30,408	地活	23,558	6,850		2,784	24,634			
	20名		包括								
	100~300円	86,313	生活	79,463					6,850	2,784	81,289
包括・生活 スリーA	地域住民	0	地活	0							
	20名	29,029	包括	29,029					9,850	19,789	9,240
	100円	48,221	生活	38,371					9,850	44,021	4,200
包括・生活 スリーAフォローアップ講座	地域住民	0	地活	0							
	12名	9,192	包括	9,192					0	8,352	840
	無料	9,192	生活	9,192					0	8,352	840
包括・生活 スリーAかたつむりの会	地域住民	0	地活	0							
	12名	15,000	包括	15,000					0	15,000	
	無料	15,000	生活	15,000					0	15,000	
包括 三家介護予防講座	地域住民	39,160	地活		0			39,160			
	10名		包括	39,160							
	無料		生活								
包括 スクエアステップ	概ね60歳以上	375,232	地活		159,300		350,812	24,420			
	20名		包括	215,932							
	300円		生活								
包括 ゆる体操	概ね60歳以上	89,160	地活		72,800			89,160			
	20名		包括	16,360							
	300円		生活								
包括 シニアヨガ	概ね60歳以上	187,440	地活		100,800		163,704	23,736			
	20名		包括	86,640							
	300円		生活								
包括 介護者のつどい	地域住民	3,414	地活		0		3,414				
	特に定めなし		包括	3,414							
	無料		生活								
介護予防事業 体操支援者スタート講座	地域住民	560	地活		0			560			
	7名		包括	560							
	無料		生活								
介護予防事業 元氣塾	高齢者	53,455	地活		0		53,455				
	15名		包括	53,455							
	無料		生活								

平成29年度 自主事業収支報告書

介護予防事業 B地区ノルデック	B地区住民	21,159	地活		0	21,159		
	15名		包括	21,159				
	無料		生活					
生活支援 オトナカレッジ	地域住民	15,336	地活	0	0			15,336
	20人		包括	0				
	無料		生活	15,336				
生活支援 協議体	地域活動団体	41,811	地活	0	0	33,411	8,400	
	40人		包括	#REF!				
	無料		生活	#REF!				

平成29年度 自主事業報告書

資料4-1

横浜市いずみ野地域ケアプラザ

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
つくし体操教室	(目的) 介護予防・健康増進 (内容) ゴムバンドを使用し体の歪みを整えた上で体操を行う。	毎月第3金曜日 全12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いずみ野体操教室	(目的) 介護予防・健康増進 (内容) 健康講話や椅子に座った体操を行う。	毎月第2火曜日 全11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ヨガストレッチ	(目的) 健康増進 (内容) 疲労回復が行えるようなストレッチやヨガを行う。	毎月第4木曜日 全10回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
シニアヨガ	(目的) 介護予防、健康増進 (内容) 筋力、バランス力、集中力を維持するプログラム	毎月第2・4月曜日 全12回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーヨガ	(目的) 親子の触れ合いの機会を作る (内容) 生後8ヶ月～2歳対象。親との対話を大切にしながら、親子のペースに合わせたヨガ	5/1 (単発事業) 1回 定例化 (10月～毎月1回) 5回 合計6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ジュニアヨガ	(目的) 親子の交流の場 (内容) 小学1年～3年生を対象。親子一緒に参加できるヨガ	7/27 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
椅子ヨガ	(目的) 健康増進 (内容) 運動が苦手な方も参加できるプログラム	毎月第3木曜日 10月からスタート 全5回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
メンズ体操教室	(目的) 男性が地域デビューを行うきっかけづくり (内容) 椅子を使用した体操やコグニサイズを行う。	3/1・3/8・3/29 全3回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
にこりんぴつく	(目的) 子供の居場所づくり (内容) 幼稚園年長～小学1年生を対象。フィットネスジムの講師を招き、コーン・マット・ボール・ラダーを使用。子供たちの運動機能およびコミュニケーション能力を養う。	夏季事業 7月1回 8月4回 全5回 定例化(10月～) 6回(毎月) 合計11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スクエアステップ	(目的) 介護予防 (内容) 専用のマットを使用しマットの升目を踏むことにより足腰の筋力アップ、転倒予防、認知機能低下の予防を図る。	毎月第1・3火曜日 全24回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ゆる体操	(目的) 介護予防 (内容) 筋肉と骨関節、内臓をゆるめることにより、身体機能や脳機能を高め、健康増進を図る。	毎月第2・4火曜日 全24回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
スリーAサークル	(目的) 認知症予防 (内容) 「あかるく」、「あたまをつかって」、「あきらめない」をモットーに認知症予防のゲームを行う。	毎月第2金曜日 全12回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
元気塾	(目的) 介護予防 (内容) 美しい姿勢で歩くために「ストレッチ」や「筋力トレーニング」を行う講座	6/8. 6/15. 6/22の 3回 30. 1/25, 2/8, 2/22 の3回 2クール

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
おさんぽ塾	(目的) ケアプラザの周知 (内容) 医療・介護・老い支度・住まい・セルフケアなどテーマに講座を実施。地域の関係機関にも協力を得て、講師を依頼した。 【4月】生活習慣病と予防について 【5月】終活講座 【6月】相続・遺言講座 【7月】栄養講座 【9月】正しい姿勢の歩き方 【10月】片付け講座 【11月】化粧療法 【1月】正しい住まいの選び方 【2月】福祉用具について 【3月】初心者向けauタブレット講	毎月第3金曜日 全10回

事業名	目的・内容等	実施時期・回数
みちくさ塾	(目的) 仕事帰りの40～50代を対象にケアプラザの周知 (内容) アロマ・コーヒー・肩コリ予防などをテーマに外部講師を招いて実施 (夜間3回連続講座)	上半期・下半期 計6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ハーモニーいずみ野	(目的) ケアプラザの周知、ボランティアの活動の場の提供 (内容) 歌声サロンで月ごとに「ピアノ」と「ギター、マンドリン」の先生が交互に演奏を行う。ボランティアは受付、席への誘導、歌集・チラシの配布、会場撤収の役割を担っている。	毎月第3月曜日 全12回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いこいのいずみ	(目的) 多世代交流の場やボランティアの育成、貸室利用団体の活動を提供 (内容) 定員は20～30名程度。各回テーマを決めて実施。演奏、工作、認知症予防、調理など様々なプログラム	毎月第2木曜日 (10月から～) 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男飯 (男性料理教室)	(目的) 男性の居場所づくり (内容) 東京ガスライフバル横浜戸塚の協力。東京ガスからは講師が2名参加。料理初心者を対象。	上半期2回 下半期3回 計5回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
男性のためのそば打ち教室	(目的) 男性の居場所づくり (内容) 評判の良い趣味の講座を開催し、そば粉からの本格的なそば打ちを体験するとともに、地域デビューを目指す。	9月から 7回 (シリーズ)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子うどん教室	(目的) 夏休みの小学生の居場所づくり。 (内容) うどん作りを通じて親子の交流の機会を作る。	8/6 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
かんたん工作教室	(目的) 夏休みの小学生の居場所づくり。 (内容) 講師は地域の方がボランティアとして参加。どの学年でも簡単に作れる	7/30 1回 無料

事業名	目的・内容	実施時期・回数
親子でバスボムづくり	(目的) 夏休みの小学生の居場所づくり。 (内容) 自宅でも簡単に用意できる材料を使用して親子でバスボムを作る。	12/17 1回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
環境絵日記事業	(目的) 小学校の保護者に対してケアプラザの周知 (内容) いずみ野小学校で毎年実施している「環境絵日記」をケアプラザ館内に展示を行い地域の方々に環境絵日記の取組を紹介	12/17～12/26 1回 (1週間程度)

事業名	目的・内容	実施時期・回数
いずみのわくわく祭り	(目的) 地域の方々にケアプラザを周知 (内容) おまつりプログラムとして、貸室利用団体のステージ発表、ボランティアグループや保健活動推進員の活動ブースなどを実施	9/2 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ボランティア講座	(目的) ボランティア活動の理解と、いずみ野地域ケアプラザのボランティア活動に繋げていくこと。 (内容) 区社会福祉協議会と協力し、「ボランティアとは」の説明、そしてケアプラザでボランティア活動されている方の体験談、参加者との交流を行う。	3/11 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
おはなし会	(目的) 乳幼児を抱えている親の交流の場 (内容) 参加者には、近隣施設の「ともものおうち」の園児も参加します。手遊び絵本の読み聞かせを行う。	毎月第1金曜日 (1月から第3金曜へ移行) 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
ベビーマッサージ	(目的) 子育てを行っている保護者に対し交流の機会づくり (内容) ベビーマッサージの後半にティータイムを設け、保護者同士が交流できる場づくりを実施	下半期 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
DIYこども工作教室	(目的) 小学生の夏休みの居場所作りとケアプラザの周知 (内容) 日本DIY協会の協力で実施(講師派遣あり)。中・高学年の小学生を対象。様々な木材を使用し、本人の創造力を活用して作品を作る。	8/20 1回

平成29年度 自主事業報告書

事業名	目的・内容	実施時期・回数
三家介護予防講座	(目的) ケアプラザまで遠い三家地域の方への介護予防の普及啓発 (内容) 介護予防体操と認知症予防のレクレーションや歌	毎月第4水曜日 11回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
健康講座	(目的) 地域住民に対して、健康についての講座を行い健康寿命の延伸をしていく。 (内容) 地域の医療機関と連携し健康に関する講座を実施	10月から 3回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
デ・アイ	(目的) 認知症の家族や本人、地域住民等が本音を話し、交流、情報交換を行う (内容) 認知症カフェ形式により、認知症についての正しい知識と理解、新しい情報を提供	毎月第4日曜日 12回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
無料法律相談会	(目的) 法律相談会を通じて地域住民が法的トラブルに関して専門家に相談できる機会の提供 (内容) 消費者被害、多重債務、離婚、財産管理などの法律問題に関して弁護士が個別相談を受ける。	6/17 1回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
介護者のつどい	(目的) 在宅介護者の支援 (内容) 介護者同士がそれぞれ日頃の思いや介護の苦勞、工夫を話し合い、情報交換する。	1回/偶数月第4木曜日 全6回

事業名	目的・内容	実施時期・回数
地場野菜を使った離乳食～幼児食の紹介	(目的) 乳幼児の保護者にケアプラザの周知。子育て支援施設との連携 (内容) 地場野菜を使って、乳幼児の離乳食・幼児食の試食会を実施。子育て支援施設すきっぷとの共催。	3/2 1回